

ぱんじいだより

発行 特定非営利活動法人ワカズ・コレティブ ぱんじい 発行責任者 笠井 清子
 問い合わせ 川崎市中原区木月3-5-32 ホワイトパレス202号室
 TEL 044-455-2770 FAX 044-455-2767
 ホームページ <http://www.wco-pansy.com>

地域の皆さんの集える場所を

ぱんじいでは、2005年から地域交流活動として高齢者の集える場をこれまで100回以上開催してきました。2016年からは子育てと介護を同時に担っている状況を話せる場として「ダブルケアカフェ」を開催し、多世代の方が集える場所を作っています。

2018年度から川崎市が始めた介護予防を目的としている住民活動を支援する事業に、ぱんじいの活動も認められ、2019年1月から委託を受けて活動しています。

どなたでも気軽に楽しく参加できる居場所で地域の皆さんと交流を続け、「いつまでも住み慣れた地域でいきいきと暮らす」お手伝いが出来たらと思っています。



理事長 笠井 清子

たまり場ぱんじい

場所：上平間第三町会会館

毎月3回、水曜日と金曜日に開催

毎回25人前後の方が参加されています。ぱんじいメンバーの他にも地域の方が大正琴の演奏や当日のスタッフとして関わってくださっています。

大正琴の伴奏に合わせて歌ったり、スタッフの工夫を凝らした体操は定番となっていて、大変好評です。

「家だと話す相手がないから、ここでのおしゃべりが楽しいわ。」「ここでいろんな人に会えるのが嬉しい。」など地域の皆さんのそんな声を励みにスタッフ一同「たまり場ぱんじい」を継続していきますので、ぜひ遊びにいらしてください。

(佐藤 美佐子)



ぱんじいひろば

場所：ふれあいデイぱんじい

毎月1回、土曜日に開催

お茶を飲みながらおしゃべりや口腔体操、指体操、ゲームや季節の歌を歌ったりして過ごしています。

高齢の方の参加が多い中、4歳の女の子もお母さんと参加してくれました。

地域の多世代の皆さんが集えるひろばとして広がっていけばと思います。

(川上 久美子)



ダブルケアカフェ

場所：ふれあいデイぱんじい

不定期開催

2016年11月に第1回を開催し、年2回と少ない開催ですがお茶やお菓子を囲みながら毎回10名ぐらいの参加があり、今年の9月に第7回を迎えました。

両親・義父母の介護、子育て、配偶者そして自身のケア。同居、遠距離など毎回参加者の方のケア状況は様々です。

カフェに来て話し、他の人の話を聞くことでモヤモヤしている気持ちが楽になったり、違った関わり方の参考になったり、解決方法は1つではなく色々ある事に気付きます。

あふれる情報の中で、日常関わりが少ない多世代の人とのコミュニケーションの場、また、課題になっている事を市民の声として行政などに伝えていきかけの場になればとも考えています。(笠井 清子)



訪問スタッフ 募集!



044-455-2770

週1回からでも1日1時間だけでもOK
資格がなくてもできます。
資格取得補助制度あり!
子育て中のママも働いています。

まずはお問い合わせください。(担当/笠井)

ぱんじいの事業内容

生活支援サービス事業 (ぱんじい独自事業)	高齢者、障がいを持つ方、病弱な方、子育て中の方に自立支援のための手助けをしています。介護、見守り、話し相手、掃除、洗濯、食事作り、通院介助、外出介助など。
ホームヘルパー派遣(訪問介護)事業	要介護、要支援の認定を受けた方のご家庭を訪問し、食事、更衣、排泄等の身体介助や、調理、洗濯、掃除等の生活援助を行います。
障害福祉サービス事業(居宅介護)	障がいの認定を受けた方のご家庭を訪問し、身体介助や生活援助を行います。
居宅介護支援事業(ケアマネ)	介護保険の申請代行やケアプランの作成をし、サービスの調整・手配を行います。
川崎市産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業	産前～産後6ヶ月までの体調不良の母親に育児や家事などの支援を行います。
地域密着型通所介護 「ふれあいデイ ぱんじい」	65歳以上の介護保険認定を受けた方を対象に7人規模の家庭的なデイサービスです。ひとりひとりの気持ちを大切にサービスを提供しています。

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは…

地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働を担う新しい働き方の組織をいいます。神奈川では現在約140団体が活動しています。